

広報
やないづ
4

vol. 517 2011

● 今月の内容 ●

卒業式ライブ in 柳津中学校

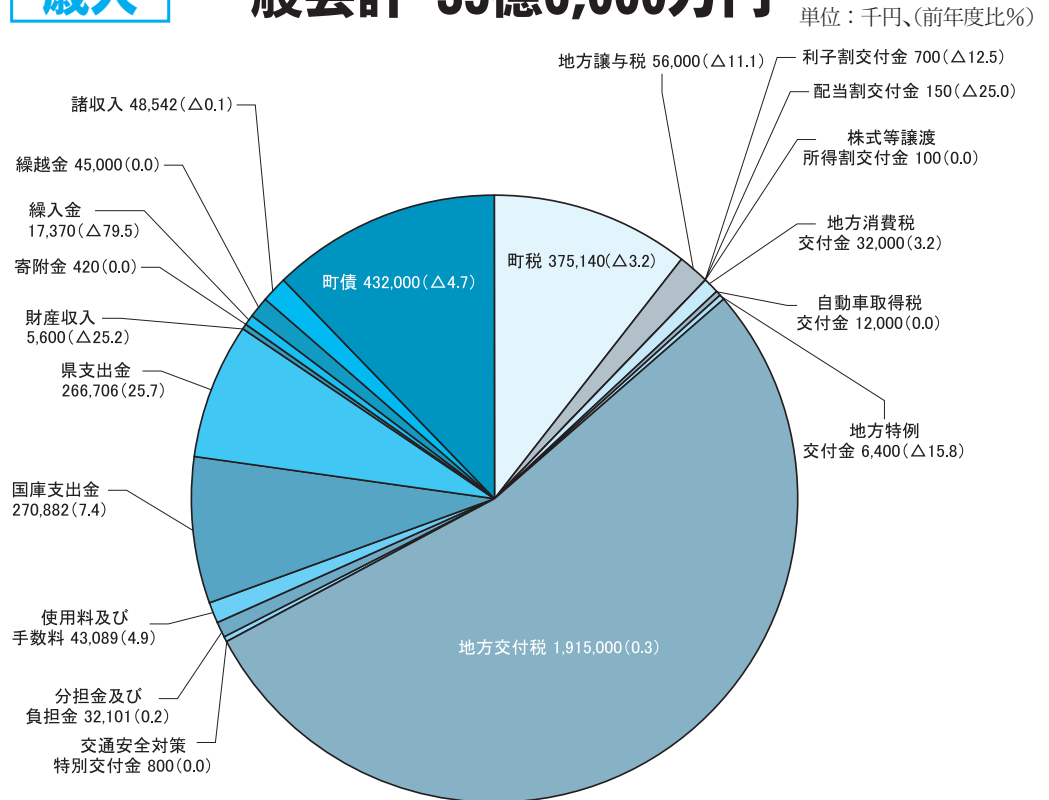
2009年『ヒーロー』で紅白歌合戦に出場、また『明日へ』が全国高校サッカー選手権大会の応援テーマ曲と大活躍の人気ヒップホップグループ「ファンキーモンキーベイビーズ」が柳津中学校卒業式終了後ライブを開催！

平成23年度当初予算	2
赤べこ新聞社	10
みんなの健康	18
情報プラザ	20

特集 平成23年度当初予算

平成23年第1回柳津町議会定例会において、平成23年度予算が議決されました。各会計の総額は51億5,405万円。前年度比2.4%、1億2,220万円の増となりました。

歳入 一般会計 35億6,000万円



歳入

■町税 景気低迷の影響により個人町民税で7,600千円の減。法人税の減少、景気低迷により固定資産税は352千円の減。固定資産税は土地、家屋については横ばいの状況ですが償却資産の減少により、654千円の減。町税総額は、前年度比3.2%（12,361千円）減の375,140千円となりました。

■地方交付税 地方交付税は全体の伸び率が前年比2.8%増という状況において、普通交付税は各単位の費用の増減、基準財政収入額の減少、前年度実績を考慮し1.1%増の1,830,000千円。特別交付税は算定方法の見直しにより普通交付税への移行があるため、15.0%減の85,000千円を見込み、地方交付税全体で、0.3%（5,000千円）増の1,915,000千円となりました。

■分担金及び負担金 移動通信用鉄塔整備事業分担金で6,476千円の増、中山間地域総合整備事業委託費分担金で4,360千円の減、集会所建設事業分担金で1,660千円の減、保育所負担金では720千円の減等により、前年度比0.2%（66千円）の増となりました。

■使用料及び手数料 光ファイバー網貸出料金で1,273千円の増、公営住宅使用料で1,287千円の増、美術館入館料で830千円の減等により、使用料及び手数料総額では前年度比4.9%（2,008千円）の増となりました。

なり43,089千円となりました。

■国庫支出金 子ども手当負担金で13,613千円の増、除雪機械購入補助金で22,626千円の増、公営住宅等整備事業補助金で72,711千円の増、都市再生整備計画事業補助金で28,800千円の増、防火水槽整備事業で10,472千円の増等により国庫支出金全体で前年度比7.4%（18,592千円）増、学校教育施設耐震補強事業で122,666千円の減で270,882千円となりました。

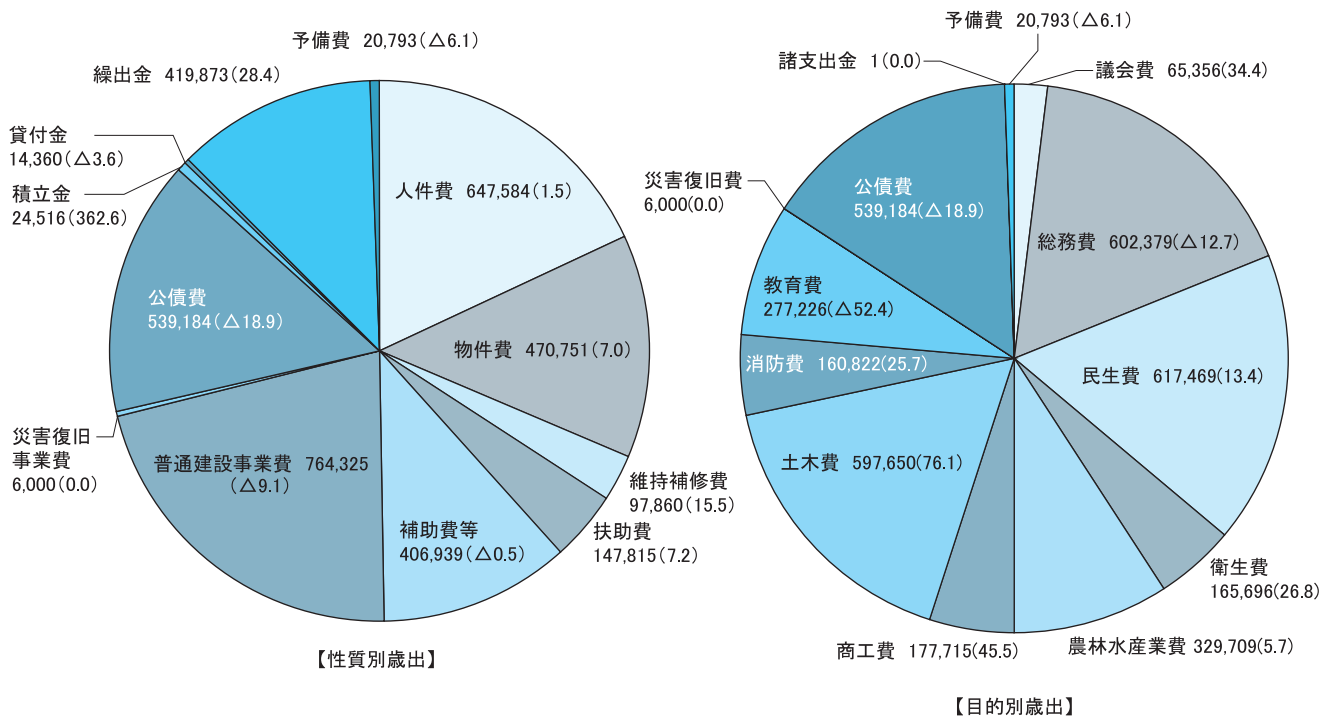
■県支出金 緊急雇用創出事業で28,867千円の増、移動通信用鉄塔整備事業補助金で38,599千円の増、子宮頸がん等ワクチン接種基金事業補助金で2,548千円の増、新「歳時記の郷・奥会津」活性化事業補助金で21,600千円の増等により、県支出金全体で前年度対比25.7%（54,494千円）増の266,706千円となりました。

■繰入金 住民生活に光をそそぐ基金で4,968千円の増、公共施設整備基金繰入金は60,000千円の減、国際交流基金繰入金は12,560千円の減により前年度比79.5%の減で総額17,370千円となりました。

■諸収入 庁舎への太陽光発電設備設置完了のための東北産業活性化センター助成金が2,900千円の減、コミュニティ助成事業で3,700

歳出

単位：千円、(前年度比%)



0千円の増等により諸収入全体としては、前年比0.1%（25千円）減の48,542千円となりました。

■町債 移動通信用鉄塔施設整備事業で1,000千円の増、過疎対策特別事業（ソフト事業分）で58,200千円の増、保育所改修事業で50,000千円の増、公営住宅整備事業で8,500千円の増、都市再生整備事業で42,000千円の増、除雪機械整備事業で1,000千円の増、黒滝地区水道未普及解消事業で1,800千円の増、消防施設整備事業で1,100千円の増、学校施設耐震補強事業で99,900千円の減、地区集会所施設整備事業で19,500千円の減、臨時財政対策債で103,000千円の減等により町債全体で前年度比4.7%（21,300千円）減の432,000千円となりました。

■歳入 現在欠員となっている議員数が定数に戻ること、また地方議会議員年金制度の廃止に伴う経過措置負担の大幅な増加で16,711千円の65,356千円となりました。

歳出【目的別分析】

■議会費 現在欠員となっている議員数が定数に戻ること、また地方議会議員年金制度の廃止に伴う経過措置負担の大幅な増加で16,711千円の65,356千円となりました。

■総務費 マイナス要因としては、太陽光発電システム新設事業並びに庁舎冷暖房設備改修事業の完了により庁舎管理費で151,355千円の減となっており、移動通信用鉄塔施設整備事業により企画費

で61,482千円の増。雇用創出基金（20,000千円）の創設により財政管理費で19,838千円の増となっています。総務費全体では前年度比12.7%、87,643千円の減により602,379千円となりました。

■民生費 マイナス要因としては、国保（事業勘定）特別会計繰出金が前年度比3,009千円の減の53,698千円となるなど社会福祉総務費で前年度比1,110千円減の81,159千円となっています。

■衛生費 マイナス要因としては、後期高齢者療養給付費負担金が前年度比4,591千円増、介護保険特別会計繰出金が前年度比6,281千円増となるなど老人福祉費で前年度比8,498千円増の229,679千円となっています。また、保育所施設改修事業により柳津保育所運営費で54,679千円増の142,772千円となりました。

■環境費 民生費全体では前年度比13.4%、73,092千円の増により617,469千円となりました。

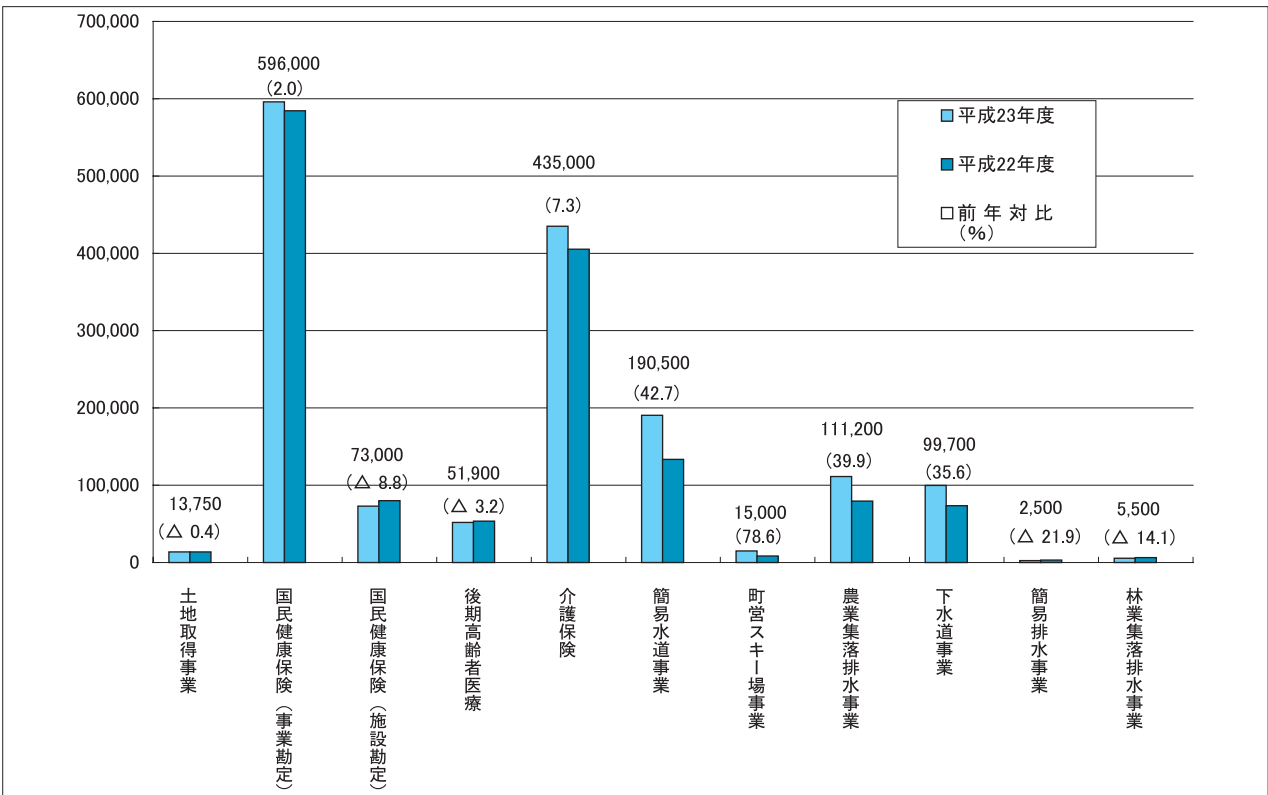
■環境費 マイナス要因としては、国民健康保険特別会計（施設勘定）繰出金が、7,538千円の減により保健衛生総務費で6,689千円の減の21,012千円となりました。

■環境費 プラス要因としては、予防接種事業9,210千円増による予防接種事業特別会計繰出金の増による環境衛生費の32,108千円の増

各特別会計前年度比較

(棒グラフ上の数値は平成23年度の各特会の総額)

単位：千円



となりました。衛生費全体で前年度比26.8%、34,972千円の増により165,696千円となりました。

■農林水産業費
プラス要因としては、農業振興費補助金が平成22年度24,651千円に対し平成23年度30,638千円の増により5,987千円の増となっています。主な内容として、乾田・畑化対策事業補助金は、6,000千円の増等となっており、農林総合整備費では農業集落排水事業特別会計、簡易排水事業特別会計への繰出金が前年度比29,633千円の増の92,837千円となりました。

■マイナスイメージとして、林道費では、林道藤塩峯線設計委託・林道大峯線改良工事の完了により14,250千円の減、森林基幹道開設工事負担金4,375千円の減等となっており、農林水産業費全体で前年度比5.7%、17,093千円の増により32,970千円となりました。

■商工費
プラス要因としては商工振興費では、緊急雇用創出事業で15,931千円の増、観光費では、せいざん荘給水管工事により32,400千円の増、町営スキー場特別会計繰出金で5,700千円の増、マイナスイメージとしては、寅まつり実行委員会補助金で2,300千円の減、着地型観光造成事業補助金で1,250千円の減、柳津町地域づくり事業補助金で1,500千円の減、等により商工費全体では、前年度比45.5%、55,000千円の増となりました。

573千円の増となり177,155千円となりました。

■土木費
プラス要因として除雪機械購入事業により36,603千円の増、道路維持補修工事で4,000千円増等により道路維持費で、43,741千円増となっています。

5,000千円からH23・61,330千円)により道路新設改良費では、前年度比15,042千円の減、下水道費で下水道事業特別会計繰出金29,952千円の増、新設目の公園費で旧みなとや解体設計・解体事業で70,000千円の増、公営住宅管理費、町営住宅下水道接続工事等により48,717千円増、公営住宅整備等事業費で町営住宅建設第1期工事費で90,088千円の増等土木費全体では、前年度比76.1%、25,832千円の増の59,765千円となりました。

■消防費
プラス要因として消防施設費では、防火水槽整備事業により19,604千円の増、広域消防費では、会津若松地方広域市町村圏整備組合担金で13,613千円の増等により、消防費全体では、前年度比25.7%、32,926千円の増に16,082千円となりました。

■教育費
マイナスイメージとして柳津小学校体育館と柳津中学校校舎の耐震補強・大規模改造事業等25,460千円の減、森林環境税交付

金による県産材利用促進を目的とした柳津小学校児童机椅子導入事業で3,864千円の増、隔年度実施の海外派遣事業補助金が12,600千円の減、高森地区集会所建設事業で26,773千円の減等により、教育費全体で前年度比52.4%、305,146千円の減に277,226千円となりました。

■災害復旧費
過年補助災害復旧事業が無いことにより、前年度と変わらず、6,000千円となりました。

■公債費
平成15年度に公債費のピークを超え、また、繰越資金の繰上償還を実施していること、また、昨年度まで、予算上各特別会計の借入金を一一般会計で返済していたものを、各特別会計で返済するという変更したため、元金で前年度比115,287千円の減、利子で前年度比10,013千円の減となり、公債費全体で、前年度比18.9%、25,300千円減の53,911千円となりました。

■特別会計
■土地取得事業特別会計
総額で前年度と変わらず、分譲宅地3区画(前年度も3区画)の売却を見込んでいます。

■国保特別会計(事業勘定)
医療費の減により保険給付費で12,265千円の減となりましたが、後期高齢者支援金等で7,135千円の増となり、総額では1,500千円増となりました。

■国保特別会計(施設勘定)
診療収入等が前年度比1,537千円伸びていますが、人件費を含む総務費が前年度比9,783千円の減となり、総額で7,000千円の減となりました。

■後期高齢者医療特別会計
総務費で2,470千円の減等により、総額で1,700千円の減となり、総額で1,700千円の減となりました。

■介護保険特別会計
保険給付費で27,888千円の増等により総額で29,600千円の増となりました。

■簡易水道事業特別会計
黒滝地区の事業費増や一般会計から移行した公債費の増により総額では57,000千円の増となりました。

■町営スキー事業特別会計
スキー場維持修繕工事等の増により、総額では6,538千円の増となりました。

■農業集落排水事業特別会計
一般会計から移行した公債費の増により総額で31,700千円の増となりました。

■下水道事業特別会計
一般会計から移行した公債費の増により総額で26,200千円の増となりました。

■簡易排水事業特別会計
修繕工事完了により総額で70千円の減となりました。

■林業集落排水事業特別会計
一般会計から移行した公債費の増があります。林業集落排水整備の完了により総額で900千円の減となりました。

平成23年度主な事業

単位：千円

政策名 施策名 事業名	事業費	事業概要
誰もが安全で安心して生活できるまちづくり	434,366	
子育て支援の充実	139,173	
子育て応援祝い金事業	4,550	出産時、小中学校入学時に祝金を支給(70千円×30名、30千円×30名、50千円×31名)
子ども手当事業	70,068	子ども手当の支給 0歳～中学校終了前まで(412名)
ひとり親家庭医療助成事業	600	ひとり親家庭医療費助成
乳幼児医療費助成事業	4,182	小学校入学前の乳幼児医療費の自己負担分を助成する。対象者：148人
小中学生医療費助成事業	3,300	小学校1年から中学校3年生までの医療費の自己負担分を助成する。対象者：283人
0歳児室改修事業	50,000	食事や遊びのスペース改善のための改修
保護者支援事業	330	育児相談・保護者同士の情報交換・食育指導等のスペースを設ける。
放課後支援事業	6,143	昼間、保護者のいない家庭の小学校低学年(1年生～3年生)の児童に適切なあそびを通して、健全な育成と児童福祉の増進を図る。
健康づくりの推進	31,701	
総合検診等集団検診事業	13,856	5月下旬から8日間、疾病の予防・早期発見のために集団検診を実施する。基本検診、特定健診、結核検診、各種がん検診(胃、肺、大腸、前立腺)。別日程で子宮がん・乳がん検診を実施する。
健康教室事業	637	病態別健康講演会、軽運動教室等による保健指導を行う。疾病について理解し各人が健康づくりに取り組めるようにする。
インフルエンザ予防接種事業	5,188	ワクチン接種(3価ワクチン)により感染予防及び重症化防止を図る。



平成23年度主な事業

政 策 名	事業費	事 業 概 要
中山間地域総合整備事業（県営事業負担金）	19,500	用排水6箇所、圃場整備1箇所、農道2箇所、農地防災1箇所、集落道2箇所、集落防災4箇所 負担率15.0％
観光の振興	43,398	
山村公園水道施設整備事業	32,398	せいざん荘の水道水不足を解消するため水道整備を実施。
冬まつり事業	4,500	第32回 会津やないづ冬まつり
ウォーキング事業	6,500	うつくしま・みずウォーク 柳津大会（町・福島民友新聞他）
商工業の振興	82,000	
福満商品券発行事業	10,000	第2期目としてH23～H27の5年の事業期間とし、町内の消費拡大を図る。
都市再生整備計画事業	72,000	旧ホテル解体 設計・工事、町づくり推進事業
雇用対策の推進	54,346	
雇用対策基金事業	20,000	県の緊急雇用創出基金事業で行っている生活道路等の草刈り作業等を将来、町単独事業として継続していくため基金化する。
緊急雇用創出基金事業	2,285	町所有の土地・建物について固定資産台帳を基に台帳整備を行う（新規雇用者1名）
緊急雇用創出基金事業（やないづ見る・知る・やってみっぺ事業）	8,836	観光イベントPRキャラバンを組織し、観光PRを行う。体験観光を盛り込んだ着地型観光の造成。（新規雇用者3名）
緊急雇用創出基金事業（JR只見線活用事業）	6,672	JR只見線 特別列車・新緑、紅葉時期の普通列車でのおもてなし、観光PRを行う（新規雇用者2名）
緊急雇用創出基金事業（やないづ地場産品販売促進事業）	6,138	地元産農産物やこれを利用した加工品の安定した生産量と流通販路を確保し、農家所得、販売業者の所得の安定を図る（新規雇用者2名）
緊急雇用創出事業	8,176	林道・遊歩道周辺の除草作業 公共施設周辺の草刈り、清掃等作業（新規雇用者4名、8ヶ月）
(介護保険会計) 緊急雇用創出事業	2,239	第5次柳津町介護保険事業計画策定に伴う、意向調査事務及び策定事務事業（新規雇用者1名）
連携と交流によるにぎわいのあるまちづくり	412,048	
道路ネットワークの充実	149,567	
町道五畳敷大成沢線改良事業	18,626	側溝整備 L=200m 橋梁予備設計 1式
町道八坂野大野線改良事業	61,330	改良L=150m、W=5.5（7.0）m
町道烏屋居平線改良事業	6,000	測量、設計 L=320m
橋梁長寿命化修繕計画策定事業	9,047	調査・点検 18橋 修繕計画策定 42橋
町道維持補修事業	4,000	古屋敷入山池線 改修 L=100m 柳津新鶴線 区画線 L=4,000m
除雪機械購入事業	36,603	ロータリ除雪車 13t+100PS 1台購入
山のみち地域づくり交付金事業 新鶴柳津線（県営事業負担金）	4,336	改良L=500m、W=5.0m 負担率5.0％（町3.2％、国有林1.8％）
森林居住整備事業 長窪芝倉線（県営事業負担金）	9,625	舗装L=1,500m、W=5.0m 負担率17.5％
公共交通ネットワークの充実	27,521	
町民バス運行事業	27,521	自家用有償旅客運送として9路線を登録運行（軽井沢線、麻生線、藤線、大野新田線、長窪線、高森線、琵琶首線、大峯線、支所本庁線）

平成23年度主な事業

政 策 名	事業費	事 業 概 要
(国保事業会計) 特定健康診査等事業	8,999	40～74歳を対象とする健康診査（660人）、特定保健指導、日帰り人間ドック（80人）を実施し、疾病の早期発見につなげる。
(国保事業会計) レセプト点検強化事業	3,021	レセプト（診療報酬明細書）点検の充実強化を図る。疾病の重症化予防対策等を通して医療費適正化をめざす。
高齢者や障がい者の住み慣れた地域や家庭での自立促進	46,442	
障害者地域生活支援事業	13,440	日常生活用具扶助事業(1,410千円)、補装具給付事業(630千円)、重度障害者医療費助成(10,800千円)、人工透析交通費助成(600千円)
高齢者生活支援事業	10,106	高齢者にやさしい住まいづくり助成(4,500千円)、緊急通報システム貸与(2,692千円)、在宅老人紙おむつ給付(1,152千円)、宅配給食サービス事業(562千円)、ホームヘルパー 資格取得費助成 (1,200千円)
敬老事業	6,867	敬老会の開催（2,867千円） 敬老祝い金支給(4,000千円)
(介護保険会計) 地域支援事業(介護予防事業)	5,214	特定高齢者（要介護リスクの高い者）に対する介護予防（二次予防事業委託料他2,392千円）、一般高齢者（65歳以上の高齢者）に対する介護予防（一次予防事業委託料他2,822千円）
(介護保険会計) 地域支援事業(包括的支援事業)	10,815	包括予防マネジメント、総合相談、虐待防止（包括支援センター委託料10,815千円）
交通安全の推進	1,454	
交通安全対策事業	1,454	交通安全教育専門員配置（2名） 啓発看板設置等
防犯対策の推進	1,000	
防犯灯整備補助事業	1,000	地区防犯灯整備費補助事業 補助率 60％
火災・災害対策の推進	127,596	
消防施設整備事業	23,783	耐震性貯水槽 40t級 4基 消火栓 2基
広域消防事業	103,813	広域消防負担金
安全安心な水の供給	87,000	
(簡易水道会計) 水道未普及地域解消事業	87,000	黒滝地区 配水管布設 L=294m 水管橋 2基 県道舗装本復旧 L=2.0km
未来に希望の持てる活力あるまちづくり	290,243	
農林業の振興	110,499	
中山間地域等直接支払交付金事業	40,793	平成22～26年度 農地保全 A=352.5ha 25集落団地
農地・水・環境保全向上対策事業	3,995	平成19～23年度 農地・水・環境保全 A=389ha 19地区
産地生産力強化総合支援事業	68	トマト簡易養液土耕栽培施設整備 20a
米粉利活用調査補助金事業	500	米粉の加工・米粉食品の製造販売・需要量等のデモ・調査（パン・うどん・てんぷら粉・ビザ・和菓子等）
振興作物推進事業	3,060	にんにく施設整備(ロータリーカッター・ルートシェーバー・ロールベラー・乾燥施設・収穫用コンテナ)
耕作放棄地対策事業	700	トラクター用アタッチメント播種機 1台
生産調整推進事業	11,250	米の生産数量目標に従って生産を行った販売農家等への補助金 5,000円/10a A=250ha
乾田・畑化対策事業	6,000	暗渠排水・客土 事業費上限150千円/10a 補助率8/10 A=5ha
水田経営体育成強化事業	7,250	コンバイン6条刈 1台 乾燥機 1基
町単独農用地等整備事業	8,000	農用地等整備 29地区
森林環境交付金基本枠事業	4,169	小中学校における森林環境学習・森林病虫害被害木調査・薬剤散布・森林公園整備事業
松くい虫防除事業	3,114	松くい虫被害木調査・伐倒駆除
鳥獣被害防止対策事業	2,100	事業実施主体：町有害鳥獣被害防止対策協議会（構成員9団体）：有害鳥獣対策（電気柵購入、ワナ購入等）、人材育成（狩猟免許取得支援、講習会開催等）、鳥獣捕獲事業（町捕獲隊への委託による）



第5次柳津町振興計画 策定！

これまで、「第4次柳津町振興計画」に基づき、町政の進展に努めてきたところであります。第4次計画が、平成22年度で終了することから、第5次柳津町振興計画を町振興計画審議会（会長：齋藤征一）を開催し、審議を重ねてきたところであります。

第5次振興計画の基本構想では、将来像を「みんなが主役！笑顔広がる絆のまち」と定め、一人ひとりがまちづくりの推進役となり、互いに思いやり、心の通い合う絆のまちづくりを推進していくこととしました。

基本計画は6つの政策に28の施策で構成し、各施策には目的の実現の水準を表す指標と目標値を定め行ってまいりますのでご理解とご協力をお願いいたします。



問合せ先：総務課 企画財政班 電話 42-2113

平成23年度主な事業

政策名 施策名 事業名	事業費	事業概要
情報通信ネットワークの充実・活用	71,650	
光ファイバー加入促進補助事業	9,600	本庁地区 2,000円/月×12月×250世帯 支所地区 2,000円/月×12月×150世帯
地上デジタル放送受信機等購入補助事業	2,250	(上限15,000円×1/2) ×300世帯
携帯電話鉄塔整備事業	59,800	高森地区へ建築。四ツ谷・高森地区をカバー。
交流・移住・定住の促進	163,310	
後継者緊急対策事業	500	結婚祝金支給 (50千円×10組)
町営住宅整備事業	162,810	町営住宅建設 (第1期工事) 鉄筋コンクリート造3階建15戸建設敷地測量設計・地質調査・造成工事
一人ひとりの個性が輝くまちづくり	33,956	
学校教育の充実	15,264	
柳津小学校校舎大規模改修工事実施設計業務委託事業	7,700	校舎大規模改修調査設計
学校教育用備品購入整備事業	3,864	柳津小学校児童生徒用木製机・いす
スクールバス購入事業	3,700	大峯線 ワゴン車 15人乗り 1台
青少年の健全育成	2,342	
放課後子ども教室事業	1,646	ジャンプ (柳津) 74日、杉の子 (西山) 40日 小学生対象
舞台鑑賞事業	696	芸術鑑賞 (町内小中学校及び町民)
生涯学習の推進	2,237	
柳津町図書整理事業	2,237	司書等によるふれあい館図書室、町内小中学校図書整理及び整備
生涯スポーツとレクリエーションの推進	7,650	
(スキー場会計) スキー場リフト修繕工事	5,500	第1リフト：支えい索切り詰め・原動機・緊張滑車ゴムライナー交換・索受装置部品交換、第2リフト：原動機・緊張滑車ゴムライナー交換・索受装置部品交換
(スキー場会計) スキー場ナイター照明設備修繕工事	2,150	安定器修繕 N=52器
美術品購入事業	3,675	斎藤清作品の購入
美術館企画展開催事業	2,788	年4回、ポスター・チラシ、広告、看板設置、ホームページでの広報
町民との協働でつくる個性のあるまちづくり	22,724	
地域コミュニティの維持	6,600	
コミュニティ助成事業	6,600	地区による除雪機購入費を助成することでコミュニティ向上を図り、地域の連帯力向上を図る。
財政健全化の推進	7,084	
町税等収納対策事業	4,424	収納事務臨時職員2名によるきめ細かな徴収体制により、町税等の滞納整理を推進強化し、徴収率の向上を図る。
固定資産鑑定評価事業	2,660	雑種地課税の適正化に向け、多種類の土地が含まれる雑種地の見直しを実施する。
効果的・効率的な行政運営の確立	9,040	
外国人登録事業	6,694	外国人登録システム改修 (計算センター負担金)
行政評価制度運用管理事業	2,346	職員研修、評価実施支援 制度検証
合計	1,257,736	

卒業式

3月11日（金）柳津中学校・西山中学校において卒業証書授与式が挙行されました。今年の卒業式は柳津中学校28名、西山中学校9名が保護者や恩師に見送られながら学び舎（や）を巣立ちました。

柳津中学校卒業式では、人気ヒップホップグループ「ファンキーモンキーベイビーズ」による飛び入りライブがありライブがあることは生徒には知らされておらず、突然の登場に生徒は興奮の渦に包まれました。

ファンキーモンキーベイビーズは卒業する生徒を励まそうと、2007年から毎年、応募の中から一校を選び飛び入りライブを行っており今年は全国約1000校の中から、柳津中が選ばれました。



西山中学校卒業式



柳津中学校卒業式



柳津中学校卒業式ファンモンのライブ

麻生 新井田富英さん 「ふくしまの棟梁賞」を受賞

平成22年度ふくしまの棟梁（親方）コンクールの表彰式が1月31日福島市の杉妻会館で行われ建築大工において新井田富英さん（麻生・新井田工務店）の熟練の技をたたえられ福島県知事より表彰を受けました。

新井田さんは、62年にわたり建築大工として活躍。2級技能士、2級土木施工管理技士、職業訓練指導員、2級建築士の資格を取得。柳津町商工会理事、柳津町建築業組合長、建築士会の理事等を歴任し地域産業の発展に多大に貢献しています。後継者育成のために大変な努力をしており、1級建築士等の資格を取得させた実績もあります。手掛けた建築物は地域の文化・風土に根差し、地域経済活性化にも寄与しています。

審査の対象建物である本堂は、社寺建築の伝統を守りながら研鑽を積んでおり、向拝（ごはい）升組（ますぐみ）造りとしており、垂木が化粧2重仕上げで美しく、特に内部の折上天井は手間をかけ丁寧に仕上げられています。



現地審査対象・勝常寺本堂（湯川村）

斎藤清画伯の描いた会津の冬を訪ねる 第1弾 会津坂下・西会津方面



西会津町・鳥追い観音にて

2月17日（木）、斎藤清画伯の描いた会津の風景を訪ねました。

参加者は町内外から33名。テレビ局・新聞社も同行し、関心の高さが伺えました。

斎藤清美術館の学芸員による詳しい解説と実際の景色に、参加者の皆さんは興味深く聞き入っていました。



伝統工芸 「またたび細工」教室

2月21日（月）から5日間、伝統工芸「またたび細工」教室がふれあい館において開催され、27名が参加しました。

猛暑の影響でまたたびのツルが十分に完熟せずに折れやすい部分もありましたが、参加者の皆さんは大変熱心に取り組み、それぞれにザルやカゴを編み上げました。



第5次柳津町振興計画

2月21日（月）役場会議室において、第5次柳津町振興計画がまとまり振興計画審議会 斎藤征一会長より町長へ答申がなされました。

第5次柳津町振興計画は平成23年度から平成32年度までの10ヵ年計画となり、計画の基本構想では、将来像を「みんなが主役！笑顔広がる絆のまち」と定め、一人ひとりがまちづくりの推進役となり、互いに思いやり、心の通い合う絆のまちづくりを推進していくこととしました。



町長杯柳津アルペンスキー大会

2月27日（日）柳津温泉スキー場において、第36回町長杯柳津アルペンスキー大会が開催されました。県内外から105名の選手が参加、大会当日は好天に恵まれ、天候コースともベストコンディションのなか、レースは1本勝負いやがうえにも選手の緊張は高まる中、多くの仲間や家族の応援に、熱い戦いが展開されました。（成績は最後のページに掲載しました）

参加者全員が参加した大会終了後のお楽しみ抽選会は地元企業をはじめとする多くの商品の協賛をいただき大変盛り上がりしました。

（大会詳細は最後のページに掲載）



平成23年度 柳津町の助成金及び補助金交付金等一覧表

柳津町には、いろいろな助成金や補助金の制度があります、その中の主だったものを紹介いたします。

詳しくは内容については各担当の問合せ先までご連絡ください。

No.	項 目	趣 旨	内 容 等	問合せ先
1	防犯灯設置事業費補助金	犯罪の未然防止及び住みよい生活環境づくりのため、各行政区が行う防犯灯設置費用の一部を補助金として交付します。	防犯灯の新設・更新・修繕費用の60％（千円未満切捨て）を交付します。なお、維持費については、各行政区負担となります。	総務課総務班 42-2112
2	住宅用新エネルギー設備等設置費補助金	地球温暖化の防止及び環境保全意識の高揚を図るため、住宅に新エネルギー設備を設置する者に対し、補助金を交付します。 	新エネルギー設備（太陽光発電、太陽熱利用、ペレットストーブ及び薪ストーブ）設置費の一部を助成します。（必ず事前にご相談ください） 【太陽光発電システム（6万円/1kw・上限4kw）、太陽熱利用システム（事業費の1/10以内・上限8万円）及びペレットストーブ（1/5以内・上限5万円）】	総務課企画財政班 42-2113
3	光ファイバー加入促進補助金	町民等が光ファイバーストランドを利用することができるよう、東日本電信電話株式会社福島支店が行う光通信サービスへの加入促進を図るため、補助金を交付します。	町民及び町内で事業を行う法人（課税法人）に対し月額2,000円24ヶ月を限度として補助金を交付します。 	総務課企画財政班 42-2113
4	地上デジタル放送受信機等購入補助金	デジタル放送受信機付テレビ並びにデジタル放送受信機付レコーダー等の購入負担を軽減するため補助金を交付します。	町内の電気店等より購入した世帯1回に限り、最高で15,000円の2分の1を交付します。 ※平成24年3月31日で終了します。 	総務課企画財政班 42-2113
5	柳津町居住用家屋新築及び増改築に係わる利子助成金	町内の居住用家屋の新築又は増改築を促進し、町内建築業の活性化を図るため、建築資金として百万円以上の経費を要して、金融機関より資金を借り受けて行う場合その利子の助成を行います。	1：新築に係わる交付対象資金1千万円以内（交付対象期間5年） 2：増改築に係わる交付対象資金2百万円以内（交付対象期間5年） ※助成金は町内建築業者（町商工会加入）施工・町外建築業者施工の別により異なります。	地域振興課観光商工班 42-2114
6	柳津町中小企業融資利子補給金等補助金	中小商工業の振興を図るため、柳津町商工会に加入している中小商工業者に対し、事業資金、経営改善資金を借り入れた場合、償還利子について助成を行います。	1：福島県商工事業協同組合より資金の融資を受けた場合。償還利子額の1／2以内 2：町指定金融機関より振興資金の融資を受けた場合。償還利子額の1．5％以内 3：日本政策金融公庫より経営改善の融資を受けた場合償還利子額の1．5％以内 4：福島県信用保証協会から町中小企業振興業資金の融資を受けた借入金に対し協会に支払う信用保証料の全額	地域振興課観光商工班 42-2114
7	農業経営基盤強化資金利子補給事業補助金	柳津町農業の中核的担い手となる経営感覚に優れた農業経営体を育成するため、経営規模の拡大及び経営の効率化を図ろうとする農業者に対し、農業経営基盤強化資金利子助成金を交付します。	スーパーL資金・資金の使途農地等の取得・改良、農業経営用施設・機械等の取得・改良、貸付当初5年間は利子補給により本人負担は無し。6年目以降は本人負担。加工処理・流通販売施設等の取得、貸付利率0.8～1.7％（23.3.31までに貸付決定し利子助成を受けた場合の実質利率）・償還期間25年以内・貸付金額 500万円以上1億円まで（個人）	農業委員会事務局 42-2116
8	結婚祝金	人口の増加と活力ある町の担い手を育成して、住民の福祉の向上及び町の活性化に寄与することを目的として結婚祝い金を支給します。	夫又は妻になる者が婚姻届出日において、引き続き一年以上本町に住所を有し、婚姻届後に夫と妻の双方が本町に住所を有する夫婦1組あたり5万円（商品券）の祝い金を支給します。	町民課住民福祉班 42-2118

No.	項 目	趣 旨	内 容 等	問合せ先
9	妊婦一般健康診査事業	妊婦が、健康診査の費用の心配をせずに、必要な回数（14回程度）を必要な時期に受けられることで、妊婦の健康の保持増進ならびに異常の早期発見、早期治療を図ることができる。	妊娠届け時に交付される妊婦一般健康診査受診票を医療機関に提出することで、14回の妊婦健診が無料で受けられます。受診できるのは福島県内の医療機関です。県外医療機関では受診票は使えませんが、助成は受けることが出来ます。	町民課住民保健衛生班 42-2118
10	頑張れ子育て応援金	次代を担う子どもの誕生を祝うとともに、健やかな成長を願い、子育てする家庭の経済的負担を軽減目的で子育て応援金を支給する。 	1、新生児の父又は母が新生児出生日において、引き続き一年以上本町に住所を有し、新生児の住所を本町に有すること。 ・住民が新生児を出産したとき 7万円（商品券） 2、小学校及び中学校に入学する年度の4月2日現在において、入学対象となる子又は父母又は養父母のどちらかが引き続き1年以上本町に住所を有していること。 ・住民が小学校に入学したとき 3万円（商品券） ・住民が中学校に入学したとき 5万円（商品券）	町民課住民福祉班 42-2118
11	乳幼児医療助成金	乳幼児の医療費の自己負担分を助成します。 	小学校入学前の乳幼児医療費の自己負担分を助成します。国保の方は現物給付となり窓口負担はありません。国保以外の方は、両沼地区の医療機関のみ現物給付のため窓口負担はありませんが、その他の医療機関で受診した場合は、後日町へ申請することにより医療費の自己負担分について返還されます。	町民課保健衛生班 42-2118
12	ひとり親家庭医療費	ひとり親家庭及び父母のいない児童に対し、医療費の一部を助成します。	対象者：柳津町に住所を有するひとり親家庭の父または母及びその18歳未満の児童。並びに18歳未満の父母のいない児童。助成額：対象者に係る医療費の一部負担金が1,000円を超えるとき、その超える額に相当する額を助成します。	町民課住民福祉班 42-2118
13	児童生徒医療助成金	小中学生の医療費の自己負担分をその保護者に助成します。	小学校1年～中学校3年生までの医療費の自己負担分を助成します。医療機関で支払った領収書を町へ提出すれば、原則支払った自己負担分が返還されます。なお、2年間遡って申請できます。	町民課保健衛生班 42-2118
14	重度心身障害者医療費給付	重度心身障害者に対し医療費の一部を給付します。	対象者：身障手帳1級または2級の者。療育手帳Aの者。身障手帳3級の者。（心臓、腎臓、呼吸器、ぼうこう若しくは直腸、小腸、または免疫の機能障害を有する者に限る）保健福祉手帳1級の者。 助成額：対象者に係る医療費の一部負担金の額。	町民課住民福祉班 42-2118
15	住環境整備助成事業補助金	住環境整備を促進するため、町が推進している「特定環境保全公共下水道事業」及び「農業集落排水事業等」により下水道を整備する者に対して、接続・住宅改修等のために要する資金の一部を助成します。	下水道整備に伴う配管工事等・下水道整備に伴う住宅改修工事代金の、整備に要した対象経費の三分の二以内とし、10万円を限度として助成します。	町民課保健衛生班 42-2118
16	高齢者にやさしい住まいづくり助成金	高齢者が自宅における転倒等により要介護（要支援）状態とならないように住宅改修を実施する者へ改修資金を助成します。 	町内在住の60歳以上の高齢者（但し、世帯に要介護認定を受けている方がいないこと）※過去にこの助成金を利用したことがある方は対象となりません。※所得制限があります。 対象となる改修：①和式便器から洋式便器への取替え、②手すりの取り付け、③段差の解消、④床のすべり防止等のための床材変更、⑤引き戸等への扉の取替え、等助成額：改修が必要と認められた部分の改修費用の9割（限度額18万円）事業期間：原則、県の補助対象期間 注意事項：必ず改修前に申請し、事業認定を受けてから改修を始めてください。すでに着工した場合は、助成できません。	町民課保健衛生班 42-2118
17	合併処理浄化槽設置事業補助金	生活排水による公共水域の水質汚濁を防止するため、専用住宅に合併処理浄化槽を設置しようとする方に補助金を交付します。	補助金の額は、合併処理浄化槽の設置に要する費用を5人槽382千円6～7人槽532千円8～10人槽732千円の額を限度として補助金を交付します。	地域振興課上下水道班42-2117

4月1日からは 新しい国民健康保険証、高齢受給者証をお使い下さい

3月中旬に区長さんを通じて4月1日からの新しい保険証及び高齢受給者証の更新を行いました。国民健康保険に加入されている方で、まだ手元に新しいものが届いていない場合はご連絡下さい。

必ずご確認ください！

保険証、高齢受給者証の住所・氏名・生年月日・有効期限

国民健康保険証をお持ちの方へ

昨年4月より世帯証（世帯に1枚）から個人証（1人1枚）となりました。平成23年4月1日から平成24年3月31日までに75歳になられる方は、有効期限が誕生日の前日までとなっております。75歳の誕生日からは、別に後期高齢者医療保険証が交付されます。また、退職者医療の国民健康保険証をお持ちの方で、平成24年3月31日まで65歳になる方も有効期限が誕生日の属する月までとなっております。65歳の誕生月の翌月からは、一般の国民健康保険証が別に交付されます。

また、この国民健康保険証が届いた方で、70歳以上74歳の方（3割負担・現役並み所得者除く）には国民健康保険高齢受給者証が必ず配布されております。

一般被保険者証
（黄色地に黒字）

通常有効期限が平成24年3月31日です。75歳になられる方は誕生日の前日までとなります。



退職被保険者証
（若草色地に黒字）

勤めていた会社などを退職し、国保に加入していて厚生年金などを受けられる65歳未満の方、及び65歳未満の被扶養者。



国民健康保険高齢受給者証をお持ちの方へ

国民健康保険高齢受給者証（黄みどり地に黒字）を持っている方は、国民健康保険に加入して70歳以上75歳未満の方です。今回は本来4月から1割負担の方が2割負担となる予定でしたが、もう1年間（平成24年3月31日まで）1割負担に据え置きされることによる更新となります。3割負担（現役並み所得者）の方は現在の高齢受給者証をご使用下さい。

また、有効期限が平成23年7月31日になっており、負担区分判定後、再度更新になります。

70歳以上74歳までの方に交付されています。通常有効期限が平成23年7月31日です。75歳になられる方は誕生日の前日までとなります。有効期限には2割（平成23年〇月△日までは1割）と記載されています。



ジェネリック医薬品・希望カードをご利用下さい

ジェネリック医薬品（後発医薬品）を希望する方は「ジェネリック医薬品・希望カード」に署名し、保険証と併せて医療機関に提示して意思を伝えて下さい。ジェネリック医薬品は、新薬と同じ主成分で効能も変わりません。お薬代が安くなり家計にもやさしいので是非「ジェネリック医薬品」の希望をお勧めします。ジェネリック医薬品希望カードは昨年配布しておりますが、役場・町民課及び西山支所にもおいてありますので声をかけて下さい。

～医療保険 こんなときは14日以内に届出を～

	こんなとき	届出に必要なもの
国保に加入するとき	ほかの市区町村から転入してきたとき	ほかの市区町村の転出証明書、印かん
	職場の健康保険（社会保険）をやめたとき	職場の健康保険をやめた証明書、印かん
	職場の健康保険（社会保険）の被扶養者からはずれたとき	被扶養者でない理由の証明書、印かん
	子どもが生まれたとき	保険証、母子手帳、印かん
	生活保護を受けなくなったとき	保護廃止決定通知書、印かん
	外国籍の人が国保に加入するとき	外国人登録証明書
国保をやめるとき	ほかの市区町村へ転出するとき	保険証、印かん
	職場の健康保険に加入したとき	国保と職場の健康保険の両方の保険証（後者が未交付の場合は、加入したことを証明するもの）、印かん
	職場の健康保険の被扶養者になったとき	
	国保の被保険者が死亡したとき	保険証、死亡を証明するもの、印かん
	生活保護を受けるようになったとき	保険証、保護開始決定通知書、印かん
	外国籍の人が国保をやめるとき	保険証、外国人登録証明書
その他	退職者医療制度の対象となったとき	保険証、年金証書、印かん
	同じ市区町村内で住所が変わったときや、世帯主や氏名が変わったとき	保険証、印かん
	世帯が分れたり、一緒になったりしたとき	
	学校・住居等の都合により、柳津町に住所がない方（学）	保険証、在学していることが確認できる書類（在学証明書・学生証等）、印かん
	保険証をなくしたとき（あるいは汚れて使えなくなったとき）	身分を証明するもの（使えなくなった保険証など）、印かん

※学生の方も有効期間が1年の保険証ですので、再度申請が必要です。

※代理人届出の場合は別に必要書類がありますので、お問い合わせください。

国民健康保険税が未だ納まっていない方へ

・国民健康保険税が未納のまま残ってしまいますと、有効期限が短い「短期保険証」になってしまいます。今年度の納期は既に過ぎておりますので年度内（5月まで）に納入下さい。どうしても納めるのが困難な方はご相談下さい。

※後期高齢者（75歳以上の方も同様ですのでお気をつけ下さい。）

※国保税、後期高齢者保険料等の納付には納め忘れのない、口座振替をお勧めいたします。

— ご不明な点等ございましたら、役場・町民課（TEL 42-2118）までご連絡下さい。 —

ホームヘルパー（２級）資格取得費用を助成します

町では就職支援の一環として、平成２３年度中にホームヘルパー（２級）の資格を取得する方へ費用の一部を助成します。

ホームヘルパー２級とは、介護保険法で定められたケアマネジャーが作成する“ケアプラン”に沿って、要介護認定を受けた在宅の高齢者等を訪問して、調理等の家事や、身体の介護など生活全般のサービスを提供する事が出来る資格です。ホームヘルパー２級では、資格取得講座を受講することにより、どなたでも資格の取得が可能です。是非、ホームヘルパー２級資格の取得に挑戦してみたいはいかがでしょうか。

◇助成資格要件 ・柳津町に住所を有し、町税等の滞納がないこと。
・資格取得まで約４ヶ月（130時間）程度かかりますので、６月～10月の間に受講開始できる方

◇助成人数 １３名（定員になり次第締め切ります）

◇助成額 受講料（標準教材費含む）のうち、１０万円を超えない範囲で助成。
※副教材及び実習時にかかる健診費用等は含まれません。

◇申込期限 平成２３年４月１日～５月２日まで

◇申込場所 役場町民課までお申し込みください。

◇資格取得までの標準的な例



自宅学習

（約１ヵ月(52時間)）
介護の基礎知識をテキストで学びます。

実技スクリーニング

（約２ヵ月、８日間(48時間)）
介護技術を中心に教室で学びます。

実習

（約１ヵ月、５日間(30時間)）
介護の現場を体験・見学します。

修了

修了証明書交付

◇助成費用交付までの流れ

- １．事前に補助金交付申請書・補助金実績報告書の交付を受ける。（町民課窓口にて備え付けてあります。）
- ２．講座を受講する事業所に申し込みを行ない、受講料を支払う。
- ３．補助金交付申請書に受講料支払確認ができる領収書を添付し、役場町民課窓口にて申請する。
- ４．受講を開始する。
- ５．受講修了後、実績報告書に修了証明書を添付し町に提出する。
- ６．補助金の交付。

◇その他

本年度中（平成２４年３月３１日まで）に、受講を修了し実績報告書の提出がない場合、補助金の交付はできません。

◆詳しくは、役場町民課住民福祉班までお問い合わせください。

問合せ先：町民課 住民福祉班 電話 42-2118

『頑張れ子育て応援金』 の支給が始まります

次世代を担う子どもの誕生を祝うとともに、子どもの健やかな成長を願い、子育てを応援するため、平成２３年４月１日から「頑張れ子育て応援金」の支給が始まります。
なお、これに伴い「出産祝い金」は廃止となります。

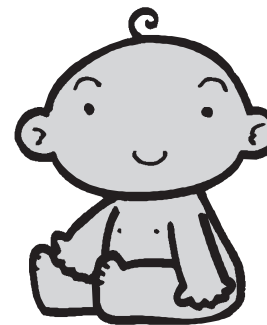
◆祝金の額◆

祝金として、『ふるさと商品券』を支給します。

○出生時：７万円

○小学校入学時：３万円

○中学校入学時：５万円



◆支給要件◆

- ① 父又は母が新生児の誕生日において、１年以上前から当町に住所を有し、かつ新生児の住所を当町に有すること
- ② 小学校及び中学校に入学する年度の４月２日現在において、入学対象となる子又は、父母（養父母）のどちらかが１年以上前から当町に住所を有していること
- ③ 対象となる子の父母（養父母）に町税等の滞納がないこと

※ ①については、平成２３年４月１日以降の出生から適用になります。

なお、小・中学校入学時の対象者には、後日申請書を郵送いたします。
詳しい内容につきましては、下記までお問い合わせください。

問合せ先 町民課住民福祉班 電話 42-2118

みんなの健康

みなさんがいつまでも健康で元気に暮らしていけるよう、健康づくりのための健診や教室などを下記の通り行いますので、ぜひご利用ください。

	事業名	内容	対象者
妊婦向け	妊婦一般健診診査	前期健診（診察・血圧体重測定・尿検査・血液検査・子宮頸がん検診…等）1回 ・ 後期健診（診察・血圧体重測定・尿検査・血液検査・超音波検査…等）1回に加え、それ以外の妊婦健診（診察・血圧体重測定・尿検査）12回の合計14回を助成します。	妊婦 
	乳児健康相談	身体計測・発達チェック・離乳食指導・育児相談を行います。	・6～7ヶ月児 ・9～10ヶ月児 ・12～13ヶ月児
乳幼児向け	3～4ヶ月児健康診査	内科診察・整形外科診察・離乳食指導・BCG接種を行います。	・3～4ヶ月児
	乳幼児健康診査	身体計測・問診・内科診察・歯科診察・心理相談・食育指導（3歳児は聴覚検査・視力検査・尿検査もあります。）	・1歳6ヶ月児 ・2歳児 ・3歳児 ・4歳児
	はとぼっぱ教室	遊びを通してお子さんの心や体の発達・発育を育てる教室です。親子のふれあい遊びや製作、季節の行事を行います。	1歳6ヶ月児以上のお子さんとその保護者
	みんなで遊ぼう（育児クラブ）	お子さんやお母さんの友達作りの場です。親子で楽しく遊びます。	0歳から保育所に入る前のお子さんとその保護者
青年から高齢者向け	各種健診	健康診査	特定健診
			後期高齢者健診
			基本健診
			・国保加入の40歳～74歳の方 ・社会保険、共済保険被扶養者の40歳～74歳の方（※1）
	各種健診	胃がん検診（20歳以上）・前立腺がん検診（50歳以上） 肺がん検診（40歳以上）・大腸がん検診（40歳以上） 結核検診（65歳以上）	健康管理世帯調査で「町の健診を受ける」と回答した方 社保・国保関係なく受診できます。 乳がん健診は前年度未受診の方が対象
		子宮がん検診（20歳以上）	
		乳がん検診（20歳以上）（施設検診は40歳以上）	
	特定保健指導	メタボリック症候群や生活習慣病予防のための個別指導を行います。	健診の結果により、対象になった方に個別に通知します
	各種講演会	こころの健康やメタボリック症候群や生活習慣病などに関する健康講演会を行います。	・町民の方 ・健診の結果等で対象になった方
	運動教室（筋骨関スクール）	関節痛予防・転倒予防・体力・筋力の維持のために運動と水中運動を組み合わせで行います。 	・膝痛や腰痛が少しでも楽になりたい方 ・体力筋力を維持したい方 ・健康づくりに興味がある方 年齢制限はありません
高齢者向け	健幸クラブ	高齢者の方がいつまでも元気で過ごす事ができるよう、月に1回みんなで集まり、講演会やものづくり、レクリエーションなどで楽しく1日を過ごします。	おおむね65歳以上の方で介護保険認定を受けていない方
	お達者クラブ	生活機能アンケートにより、運動や栄養の項目で心配がある方について、リハビリや栄養指導等を行います。	対象となられた方には、個別に通知いたします。

開催日程	会 場	費 用	その他
	県内の医療機関（県外で受診する方は、ご相談ください。）	14回まで公費助成	・国保加入の妊婦さんは、妊娠5ヶ月になった月の初日から医療費が無料になりますので、受診の際は受付に母子手帳を提示してください。
・偶数月 ・午後1：00から	健康福祉プラザ「銀山荘」	無料	・対象者に通知いたします。
・月1回（おおむね第2火曜日） ・午前11：30～11：45受付	坂下厚生総合病院	無料 	・対象者に通知いたします。
・午後1：00から	健康福祉プラザ「銀山荘」		・3～4ヶ月児健診及び3歳児健診は三島町・金山町・昭和村の4町村合同で行います。
・毎月2回 ・午前9：30～11：30 	・健康福祉プラザ「銀山荘」 ・柳津保育所	おやつ代 1人100円	・申し込みが必要です。（3月のお知らせ版に募集要項が掲載されています。）
・毎月1回 ・午前9：30～11：00	柳津保育所	無料	・申し込みは不要です。直接保育所に来てください。 ・飲み物持参
平成23年5月24日～6月2日	・健康福祉プラザ「銀山荘」 ・西山交流センター等	詳細については後日お知らせします。 	・受診券をお持ち下さい。
平成23年7月5日・14日			・（※1）なお、社会保険、共済保険の被扶養者の40歳～74歳の方は健診当日、各医療保険から発行される受診券を持参してください。受診券については、各事業所にお問い合わせください。
平成23年10月25日・11月9日			・社保、共済保険本人の方は、事業所で行う特定健診を受診するようになります。
6ヶ月間	・健康福祉プラザ「銀山荘」 ・西山交流センター	無料	・各施設検診の日程は、後日お知らせします。
講演会により異なります	・健康福祉プラザ「銀山荘」 ・西山交流センター等	無料	・日程や内容が決まり次第広報等でお知らせします。
・月1回～2回 ・午後1：30～3：00	・健康福祉プラザ「銀山荘」 ・西山交流センター ・西会津町さゆり公園プール ・リステル猪苗代等	水中運動時 600円～3,000円（会場により異なります。）	・申し込みが必要です。（3月のお知らせ版に募集要項が掲載されています。）
・各地区月1回 ・午前10時～午後2時	・健康福祉プラザ「銀山荘」 ・西山交流センター	・昼食代 500円 ・年間材料費 実費	・申し込みが必要です。（3月のお知らせ版に募集要項が掲載されています。） ・自分での来所が原則ですが、相談により送迎いたします。
・月1～2回 ・午前10時～午後2時	高齢者福祉センターのぞみ	・昼食代 500円	

問合せ先：町民課 保健衛生班 電話 42-2118



新入学園児・児童の交通事故防止運動が始まります！

運動期間：4月6日（水）～4月12日（火）

平成23年「春の全国交通安全運動」が4月6日から4月12日までの7日間行われます。4月はだんだんと暖かくなり外出する機会が増え、また新入学の児童たちが緊張しながらも元気に学校に通い始めます。『あぶないよ会話にむちゅうの登下校』を運動のスローガンとし、次の点を守って、交通事故のない安心・安全な町にしましょう。

運転者も歩行者も交通ルールを守りましょう！



○子ども（特に新入学（園）児童・園児）の交通事故防止

- (1) 交通ルールを守り、交通事故に遭わない行動を身につけさせましょう。
- (2) 子どもを交通事故から守り、保護するという思いやり気運の醸成に努めましょう。

○すべての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

- (1) シートベルト、チャイルドシート着用の効果、必要性を認識し、車に乗ったら必ず、すべての座席でシートベルト、チャイルドシートを正しく着用しましょう。
- (2) すべての座席のシートベルト着用が義務化されていることについて、周知を徹底しましょう。

問合せ先 総務課総務班 電話 42-2112

犬のふん放置をなくそう!!

家族の一員である愛犬たち。しかし、一部の飼い主がルールを守らず、犬のふんの放置があとを絶ちません。

家の前や散歩中にふんがあると嫌な気持ちになるだけでなく、町の自然環境を損ね、衛生面でも悪影響を及ぼします。

柳津町は「柳津町ポイ捨て及び犬のふん放置防止に関する条例」が施行されております。散歩に出る際は、ビニール袋とシャベル等を持参し、速やかに持ち帰るよう、今一度、一人一人が徹底されまようお願いいたします。



問合せ先 町民課 保健衛生班 電話 42-2118

情報プラザ

東北地方太平洋沖地震義援金のお願い

3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震により被災された方々に対して義援金を受け付けています。

受付は、役場本庁及び支所で行っております。

募金箱は役場本庁、役場支所、銀山荘、つきみが丘町民センターに設置してあります。

詳しくは、町民課までお問合せ下さい。

問合せ先：町民課

電話：42-2118

震災により避難者の方を受入しました

3月22日（火）震災により避難された葛尾村の方を銀山荘に受入

ました。

問合せ先：町民課

電話：42-2118

西山の石仏写真展

石仏の見える、いと美しい、愛らしさは何なのであろうか。
童男童女のおえぎは、どのように静まったのであろうか。



場所：斎藤清アトリエ館

開催日：平成23年4月1日より

平成23年4月24日

午前9時より午後4時30分まで（休館日：毎週月曜日）

主催／柳津聞き書きの会

後援／柳津町中央公民館・柳津町文化協会

問合せ先：柳津中央公民館

電話：42-2115

山火事から森林を守りましょう！

福島県山火事防止強調月間：平成23年4月1日～5月9日

- 枯れ草などのある場所では、たき火をしない
- 強い風が吹くため、山火事が発生しやすいです。森林に入る際には次のことに注意しましょう！
- 火入れをするときは、必ず近くの消防署へ届ける
- 強風や乾燥時に、たき火や野焼きをしない
- たばこの吸い殻は、投げ捨てないで必ず始末する
- 緑豊かな、「やないづの森林」を山火事から守りましょう！

問合せ先：地域振興課農林振興班
電話42-2116

還付金等詐欺にご注意ください

福島県内において、高齢者が被害者となる医療費の還付を名目とした還付金等詐欺が発生しました。

その内容は、高齢者宅に市職員を名乗る男から「医療費を払い過ぎていたので払い戻す」との電話があり、携帯電話とキャッシュカードを持ってATMへ行き、指定された口座に振り込んでしまったものです。

「還付金等詐欺」の被害にあわないために

- ・保険料の還付や高額療養費の支給等のため、金融機関の現金自動預け入れ機（ATM）の操作を求めることは絶対ありません。
- ・保険料の納付のため、金融機関の口座を指定して振込みを求めることは絶対ありません。

問合せ先：福島県後期高齢者医療広域連合

電話：024-528-9025

引越し相談所開設

引越しシーズンのピークとなる



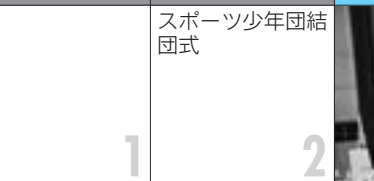
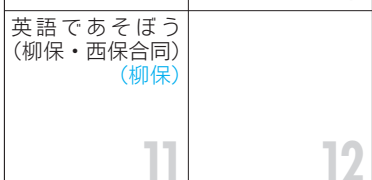
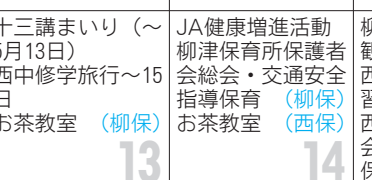
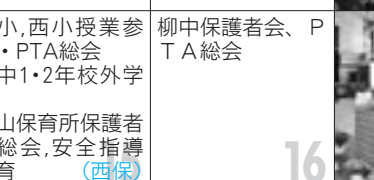
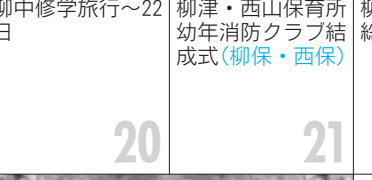
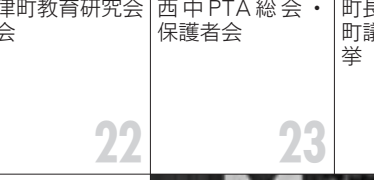
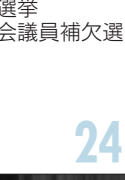
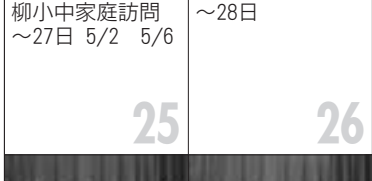
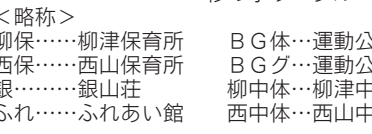
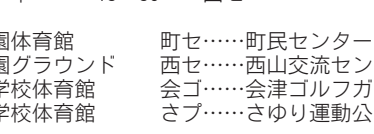
行事の予定

4



中学校卒業式

柳津中学校卒業式、新たな旅立ちの門出に思わぬファンキーモンキーベイビーズの突然のライブのプレゼント、みんなライブで盛り上がり最後はファンモンと記念と記念撮影忘れられない卒業式になりました。

月	火	水	木	金	土	日
 柳津・西山保育所 入所式 (柳保・西保)	 体育指導委員定例 会	 入学式・始業式 新入学園児、児童 の交通事故防止運 動～12日	 婦人会春季総会	 春の防火パレード	 スポーツ少年団結 団式	 3
4	5	6	7	8	9	10
 英語であそぼう (柳保・西保合同) (柳保)	 十三講まいり (～ 5月13日) 西中修学旅行～15 日 お茶教室 (柳保) お茶教室 (西保)	 JA健康増進活動 柳津保育所保護者 会総会・交通安全 指導保育 (柳保) お茶教室 (西保)	 柳小、西小授業参 観・PTA総会 西中1・2年校外学 習 西山保育所保護者 会総会、安全指導 保育 (西保)	 柳中保護者会、P T A総会	 17	17
 柳中繰替休業日	 柳中修学旅行～22 日	 柳津・西山保育所 幼年消防クラブ結 成式(柳保・西保)	 柳津町教育研究会 総会	 西中PTA総会・ 保護者会	 町長選挙 町議会議員補欠選 挙	24
18	19	20	21	22	23	24
 西中繰替休業日 柳小中家庭訪問 ～27日 5/2 5/6	 西中家庭訪問 ～28日	 久保田三十三観音 まつり 良寛和尚供養祭 昭和の日	 30	 29	 30	
25	26	27	28	29	30	
 ※放課後子ども教室 ジャンプやないづ 杉の子サークル 月・水 15：30～ ふれ 木 13：30～ 西セ						
 <略称> 柳保……柳津保育所 西保……西山保育所 銀……銀山荘 ふれ……ふれあい館 B G 体…運動公園体育館 B G グ…運動公園グラウンド 柳中体…柳津中学校体育館 西中体…西山中学校体育館						
 町セ……町民センター 西セ……西山交流センター 会ゴ……会津ゴルフガーデン さブ……さゆり運動公園プール						

発心の般若心経彼岸入り
待ちこがる季節定まり彼岸かな
宝永
川風に揺り起こされし柳かな
陶炎
職辞して広き空あり堅雪渡り
勝子
卒業の一筆親の眼は潤み
桃女
石塔の頭も見えぬ春彼岸
幸衛
微笑みの遺影変らぬ春彼岸
敬童
父母の齢越え来ても彼岸婆
水仙
御詠歌を終へて一服桜餅
阿貴子
堅雪や視線櫓に居る如し
明水
吊橋の影を散らして残り鴨
沙尹子
堅雪にこめらは喜々と登校す
茶千女
かた雪を踏む日だまりの鳴きにけ
和江
堅雪やてんでばらばら子らの足
雨奇
奥会津の空乳色の彼岸かな
美世
いとほしき人と見違ふ堅雪の跡
愛子
積雪に四温の風も苦笑い
容子
あわまんぢゅう出来たて両手春
泰花
包む
土雛の歪な笑顔愛らしき
智恵子
婆寄りて寒ドブロクの出来不出
来歩

人の動き

4,116人(-4)／男2,004人(-3)／女2,112人(-1)／世帯数1,335戸(-3)

平成23年3月1日現在(前月比)住民基本台帳より

トラブル防止のためにも必ず事前に見積もり等をしてもらい、運賃やサービスの内容などについてよく打ち合わせをしましょう。

寄付

ありがとうございます

(2月分・敬称略)

社会福祉協議会へ

ご遺志

新井田 一彦(軽井沢)

森宮 晴男(門前町)

横田 一郎(八坂野)

柳津小へ

ご遺志

横田 一郎(八坂野)

柳津中へ

ご遺志

横田 一郎(八坂野)

小林 あけみ(細越)

戸籍の窓口

(2月1日～28日届出・敬称略)

お誕生

小沼 睦季(牧沢 徹郎)

白井 亮太(大野 貴広)

松野 快人(砂子原 順一)

ご逝去

若林 トミ子76(椿)

新井田 一夫73(軽井沢)

小林 恵 52(細越)

森宮 ユキ子96(門前町)

ご結婚

横田 文雄 83(八坂野)

小池 勇雄(岩坂町)

(熊澤) 美牙(神奈川県茅ヶ崎市)

お詫びと訂正

3月号のご逝去で田崎 眞介さんの年齢が90歳と表示されていましたが64歳の誤りでした、誠に申し訳ありませんでした、訂正お願いいたします。

今月の納期

納期限：5月2日(月)

●軽自動車税

●固定資産税

全期第1期

※口座振替の方は25日が振替日となります。
※納期限を過ぎると延滞金が加算されます。

4月

休日当番医 (変更になる場合があります)		
3日(日)	寿松堂渡辺医院(会津坂下町)	☎0242-83-3125
10日(日)	荒井医院(会津坂下町)	☎0242-83-2224
17日(日)	平野医院(会津坂下町)	☎0242-83-2243
24日(日)	県立宮下病院(三島町)	☎0241-52-2321
29日(金)	佐藤整形外科医院(会津坂下町)	☎0242-83-1155

休日当番歯科医
平成23年4月より休日救急歯科当番医はなくなりました。

休日救急・夜間救急センター
坂下厚生総合病院(会津坂下町) ☎0242-83-3511

第36回町長杯アルペンスキー大会



広報やないづ

2011年 4月号



最高ラップ

中学
女子の部

渡部 礼美

TIME
35秒47

中学
男子の部

赤城 裕太

TIME
35秒06



各部門優勝者

部門		名 前		所 属
小学校	低学年	女子	五十嵐美月	城西スキースポーツ少年団
		男子	大坂 憲裕	フォーチュンスキースポーツ少年団
	中学年	女子	川島みなみ	筑波研究学園スキークラブ
		男子	渡部賢太郎	只見スキースポーツ少年団
	高学年	女子	関 明里	フォーチュンスキースポーツ少年団
		男子	内川 湧太	A Cバンビィ
中学		女子	渡部 礼美	城西スキースポーツ少年団
		男子	赤城 裕太	柳津スキースポーツ少年団
成年	Ⅲ部	男子	加藤 健史	フリー
壮年	I 部	男子	釧 健一郎	プレスト・レーシング
	Ⅱ部	男子	舟木 孝一	三島スキースポーツ少年団
	Ⅲ部	男子	柳沼 力夫	福島県マスターズスキー協会

発行：柳津町役場
(総務課企画財政班)

〒969-7201 福島県河沼郡柳津町大字柳津字下平乙234
TEL.0241-42-2113 FAX.0241-42-2505
http://www.town.yanaizu.fukushima.jp